



自民党・無所属 大阪府議団だより

令和3年9月定例府議会》一般質問

中井もとき議員が

インフルエンザワクチン接種費用の無償化、
泊や府県間の移動を伴う行事の実施に向けた対応、
小規模事業経営支援事業費補助金などに
ついて質問しました。

Profile

豊中市選出

昭和49年1月11日生、桃山学院大学経営学部卒業。豊中市議会議員(3期)、豊中市監査委員を経て平成30年4月大阪府議会議員 初当選。
現 豊中市消防団 庄内西分団、保護司。

小規模事業経営支援事業費補助金

新型コロナウイルス感染症の影響で
厳しさを増す中小・小規模事業者へ
行政の力強い支援を!

Q 中井議員 府は本事業により商工会・商工会議所の経営相談等の活動費を支援しているが、令和3年度予算については前年度と比較して約8,600万円減の19億2,530万1千円となっている。中小・小規模事業者を取り巻く状況は厳しく、新型コロナウイルス感染症の影響も加わり、倒産や廃業の懸念が高まっている。事業者から商工会議所等に対する相談も増加。商工会議所等の活動が極めて重要となる中、必要な財源をしっかりと措置するなど、行政の力強い支援が必要だ。

A 商工労働部長 小規模事業経営支援事業については、円滑な事業承継に向けた支援に係る費用など、その時々に必要な取り組みに対して予算を措置してきたところ。財政状況が厳しい中ではあるが、商工会議所や商工会など現場からの声や要望を十分踏まえ、中小・小規模事業者の支援に必要な財源を引き続き措置できるよう努めてまいります。

泊や府県間の移動を伴う行事の実施に向けた対応

修学旅行等の行事の実施における
事前検査の要請に疑問

Q 中井議員 府教育庁は8月に市町村教育委員会等に対し、緊急事態宣言期間中の修学旅行等の泊や府県間の移動を伴う行事の実施について原則延期、延期が困難な場合には「参加者に事前のPCR検査を実施する」等を条件として要請しているが、私は「事前のPCR検査」に違和感を感じる。国の通知文等は修学旅行等の事前のPCR検査を求めているが、府では、どのような過程で実施するに至ったのか。また、児童生徒へのフォローアップ等はどのようになっているのか。

A 教育長 8月下旬以降の出発で延期が困難な修学旅行を実施する際には、子どもたちが安心して行事に参加できるよう、また、行事中の感染拡大を防止するため、事前のPCR検査を行うこととした。検査の実施は原則全員対象としたが、様々な事情によりPCR検査を受けることが困難な児童生徒には学校が子どもの気持ちや保護者の考えもふまえ、教育委員会等と相談の上、参加を認めるなど状況に応じて対応しました。

PCR検査実施の必要性について 今後の対応を知事に問う



Q 中井議員 事前PCR検査は、陽性と判明した児童生徒だけを連れて行かないことで個人が特定され、人権上の配慮の問題が生まれる。また濃厚接触者となった児童生徒は本人が陰性でも参加できないなど、精神的な負担が考えられる。子どもたちのメンタル面への影響が考慮されているとは思えないが、知事の考えは。今回のPCR検査の実施の必要性についてはどのように捉えているのか、今後も同じ状況になった場合、やはりPCR検査を実施と考えるのか。

A 知事 修学旅行は可能な限り実施すべきもの。今般の緊急事態宣言期間中において、修学旅行等を実施せざるを得ない場合には子どもたちの安全・安心を守るとともに、旅行先での感染拡大を防止するための対策を十分にとったうえで実施すべきであり、今回の対応は必要であったと認識。PCR検査の結果、陽性となった子どもや濃厚接触者と判断された子どもに対しては十分なケアを行うよう、府教育庁からお願いしてきた。今後も状況に応じて必要な対応策を検討していきます。

R 中井議員 PCR検査は必要とのことであったが、教育の現場からは検査について非常に厳しい声や、児童や保護者にどう説明すればいいのか大変混乱している、といった声を聞いている。もし、検査を実施するのであれば、子供や保護者に対してどのように説明するのかなど、具体的な方策等を用意し、丁寧に対応してほしい。

インフルエンザワクチン 接種費用の無償化



昨年度は接種が無償の補助制度、
今年度は打ち切り…理由は?

Q 中井議員 府は、昨年度は65歳以上の方等のインフルエンザワクチン定期予防接種について、お住いの市町村の受託医療機関で接種した場合には原則無償の補助制度を設けていたが、今年度は打ち切られている。ワクチン接種により、もしインフルエンザに感染しても重症化防止につながる効能は十分に期待でき、医療資源の逼迫を防ぐ一つの手段にもなりえる。今年度、補助制度を実施しない理由及び経緯を健康医療部長に問う。

A 健康医療部長 昨年度は新型コロナウイルスのワクチンがない中、インフルエンザとの同時流行のリスクを踏まえ、医療体制のひっ迫を防ぐ緊急対策として高齢者等へのインフルエンザ接種費用の無償化を実施。今年度は高齢者への新型コロナワクチンの接種が進んで重症化予防の効果も見受けられており、インフルエンザワクチン接種推進のための接種費用無償化は、主体である市町村の判断で実施していただきたいと考えています。